【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【公開番号】特開2000-5279(P2000-5279A)
【公開日】平成12年1月11日(2000.1.11)
【出願番号】特願平10-171440
【国際特許分類第７版】
　Ａ６１Ｊ　3/00
【ＦＩ】
　Ａ６１Ｊ　3/00　　３１０Ｋ

【手続補正書】
【提出日】平成17年6月17日(2005.6.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　入力される調剤データに基づいて制御信号を出力する制御装置と、この制御装置に接続されその制御信号により調剤指示箋を印刷する複数の調剤指示プリンタとを備えた調剤指示システムにおいて、薬種コードと薬剤コードとの対応関係を記憶するデータ格納部と、薬種コードと調剤指示プリンタとの対応関係を設定するプリンタ設定部とを備え、上記制御装置は入力された調剤データに含まれる薬剤ごとにその薬種コードをデータ格納部から読み出し、その読み出した薬種コードに対応する調剤指示プリンタにより患者名や調剤すべき薬剤名を含む調剤指示箋を印刷するようにしたことを特徴とする調剤指示システム。
【請求項２】
　前記制御装置に通信手段を接続し、この通信手段に応答する通信手段を有する調剤用トレイの複数組をシステムとして組合わせ、調剤用トレイには表示部を設け、通信手段を介して制御装置から送られる調剤指示データを調剤用トレイの表示部に表示するようにしたことを特徴とする請求項１に記載の調剤指示システム。
【請求項３】
　前記制御装置において各薬剤の薬種及び日数により薬剤を複数組の調剤用トレイに分けて収容するために調剤用トレイに対し薬剤の割当てを決定するようにしたことを特徴とする請求項２に記載の調剤指示システム。
【請求項４】
　前記調剤指示プリンタにより印刷される調剤指示箋に複数組の調剤用トレイに薬剤を分割して収容することを示す情報を含むことを特徴とする請求項２又は３に記載の調剤指示システム。
【請求項５】
　前記通信手段で調剤指示データを送信する際に各調剤用トレイを識別するために識別情報を調剤用トレイに送信するようにしたことを特徴とする請求項２乃至４のいずれかに記載の調剤指示システム。
【請求項６】
　前記通信手段で調剤指示データを送信する際に服薬指導要否の情報を含めて調剤トレイに送信するようにしたことを特徴とする請求項２乃至５のいずれかに記載の調剤指示システム。
【請求項７】

複数の調剤指示プリンタを包含する調剤指示システムにおいて、薬剤識別情報と薬種識別情報との対応関係を格納する記憶手段と、薬種識別情報と調剤支持プリンタを指定する設定データとの対応関係を設定する設定手段と、調剤データを取得するデータ取得手段と、このデータ取得手段によって取得された調剤データに含まれる薬剤識別情報に対応する薬種識別情報を上記記憶手段から読み出す薬種識別情報読出手段と、薬種識別情報読出手段によって読出された薬種識別情報に対応する設定データを上記設定されたデータから読み出す設定データ読出手段と、上記の取得された調剤データに含まれる薬剤識別情報に対応する薬剤の調剤に必要な事項を印刷させるために上記設定データ読出手段で読み出された設定データによって指定される調剤指示プリンタを制御する制御手段とを備えたことを特徴とする調剤指示システム。

【請求項８】

複数の調剤指示プリンタを包含する調剤指示システムにおいて、薬種と調剤指示プリンタとの対応関係を設定する設定手段と、上記設定に基づいて調剤データに含まれる薬剤ごとに、その薬剤の調剤に必要な事項を、その薬剤の薬種に対応する調剤プリンタに印刷させるように制御する制御手段とを備えたことを特徴とする調剤指示システム。